

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 中国礦業株式会社		住所 〒 718-0016 岡山県新見市金谷41番地	
本票作成	部署名 : 総務グループ			
主たる業種	分類コード 21	業種名 : 窯業・土石製品製造業		
事業の概要	重質炭酸カルシウム製造			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地	
	①	中国礦業株式会社 本社工場	新見市金谷41番地	
	②	中国礦業株式会社 新見工場	新見市石蟹268-3	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)			
温室効果ガス排出量	基準年度(令和 5 年度) 3,637 t CO <sub>2</sub>		目標年度(令和 6 年度) 3,597 t CO <sub>2</sub>	
	番号	工場等の名称	(令和 6 ) 年度排出量	
主な工場等の排出量	①	中国礦業株式会社 本社工場	3,360 t CO <sub>2</sub>	
	②	中国礦業株式会社 新見工場	82 t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間 : 令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 ( 1 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 6 ) 年度削減実績	目標削減率	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	5.7 %	1.0 %	
<input type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達			
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 6 ) 年度	目標年度
		0.070 t CO <sub>2</sub> /( t )	0.066 t CO <sub>2</sub> /( t )	0.069 t CO <sub>2</sub> /( t )
(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等
【削減状況の自己評価】 前年対比で生産数量はほぼ同水準であったが原単位は削減できた。				

**【推進体制】**

省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社工場 全社	(令和6年度実施分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場運転室のエアコンを1台更新（7月）</li> <li>・鉱山採掘跡の遊休地に太陽光発電設備を設置。（2月）</li> </ul> <p>以下の内容について継続実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水銀灯及び蛍光灯について、切れたものから順次LEDに切替え中。</li> <li>・必要のない設備用について、こまめに電源を切り節電に努めている。</li> <li>・エアコンの温度設定を冷房時は27℃、暖房時で20℃に設定し、サーチュレータで空気を循環。</li> <li>・コンプレッサーのエア配管からのエア漏れチェックと漏れ箇所の処置。</li> </ul>
全社	(今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記記載内容の継続実施。</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	有	鉱山採掘跡の緑化：苗木30本を植樹
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	前年度導入の太陽光発電設備の状況を見ながら増設について検討。
その他	無	

**【その他特記事項】**

--